

健康で豊かなくらしと明るい社会づくりを応援しています。



社会公共活動への取り組み

明治生命厚生事業団の活動

- 財団法人明治生命厚生事業団では、昭和37年の設立以来、健康をテーマに幅広い分野で活動しています。
- ・体力医学研究所では、健康や体力の維持・増進に関する調査・研究を行なっています。
- ・「健康医科学」研究助成は、総額1,500万円の助成で、若手研究者の育成をめざして実施しています。
- ・ウェルネス講演会の開催、ウェルネス測定会、健康づくり教室の実施、健康情報誌「ウェルネススター」の発行などを通じて、身近な健康づくりを支援しています。
- ・新宿健診センターでは、生活習慣病の予防や病気の早期発見をめざして、総合健診を実施しています。また、健診後のフォローとして、「運動習慣を身につける講座」を開催しています。

明治生命フィナンシユアランス研究所

高齢者の介護、福祉・医療保障、個人の生活設計、企業福祉・企業年金などに関する調査・研究を行なっています。その成果は、生活設計セミナー等のセミナー開催、コンサルティング、調査報「フィナンシユアランス」や単行本の発行を通じて社会に還元しています。

参加型社会貢献活動の推進

職員が市民として地域貢献活動を推進するため、職員が食事サービスに参加する「愛の声かけ・配食運動」の推進、情報誌等の発行、職場が行なう寄付を職員の基金で援助するマッチング・ギフト制度の実施、企業人に啓発と体験の機会を提供するボランティア講座の開催など、ボランティア活動支援策を実施しています。

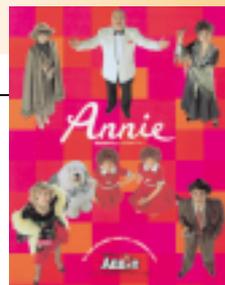
その他の取り組み

(財)ダイヤ高齢社会財団への参画や古紙回収・再生化システムの確立に取り組んでいます。

文化活動への取り組み

明治生命ミュージカル「アニー」

昭和61年の初演以来、名実ともにわが国を代表するロングランミュージカル「アニー」に、13年連続で協賛しています。平成13年度は、東京・仙台・新潟・札幌・福岡・大阪・名古屋・広島で合計71回の公演を行ない、公演地の養護施設の子どもたちなど約800人を招待する予定です。



ハートフルコンサート・オリジナルミュージカル

平成6年からは、作曲家三枝成彰氏の軽妙なトークとトップアーティストの共演による「明治生命ハートフルコンサート」に、平成3年からはオリジナルミュージカル(平成13年度は「夢があるから」)にも協賛しています。養護施設の子どもたちなどを含め、両公演とも、約2,000人を招待する予定です。



「関西を考える会」の活動

昭和51年以来、地域奉仕活動として「ふるさと関西を考えるキャンペーン」を行ない、毎年冊子を刊行しています。平成13年4月には、活動25周年を記念して25年間のテーマをすべて掲載した記念冊子を、同年6月には、「祭り」をテーマに「関西祭り百景」を刊行しています。



「アジアの子供達の絵日記展」

三菱広報委員会(三菱グループとして明治生命も参加)では、平成2年からアジアの子供達の相互理解と交流を目的に、「アジアの子供達の絵日記事業」を実施しています。